



聖日礼拝プログラム

アドベント第1週

司会者 北村正昭兄 奏楽者 渡邊頼子師

讃美
主の祈り
讃美
交読
祈祷
報告
コーラス
聖書
ドラマ
説教
献金
頌祝
祈禱

新 80 天なる神には (起立) 一同
(起立) 一同

新 87 入れまつる家あらず
詩 篇 146 : 1 ~ 10

ルカ 1 : 5 ~ 25

「喜びの知らせ！」

新 282 見ゆるところによらず
新 63 父、御子、御霊の (起立) 一同

司会者 北村正昭兄
司会者 渡邊頼子師
有志者 渡邊貞雄師
有志者 岡山信子姉
有 渡邊貞雄師
有 渡邊頼子師

今週のみことは

御使いは彼に言った。「恐れることはありません、ザカリヤ。あなたの願いが聞き入れられたのです。」
ルカ一・一三



受 = 幸子姉 / 操 = 真理姉 / A = 中川姉 / 報 = 牧師
〒515-0044 三重県松阪市久保町 1445-7 COG 松阪キリスト教会
TEL 0598 (29) 1780 主任牧師 渡邊貞雄
FAX 0598 (29) 1791 牧師 渡邊頼子

2019年12月1日 VOL. 42-48 No. 2248

URL <http://matukyo.com/>
Email sadao@mctv.ne.jp

ご報告・消息欄

- ▼ 今日から24日までは、アドベント(待降節)となります。一日毎に主の御降誕を迎える喜びが、増し加えられる歩みとなりますように。
- ▼ 今日からのアドベント礼拝では、コーラスとドラマが加わります。それぞれよろしくお願ひします。
- ▼ COG機関誌「よき道」12月号や印刷物が届いております。手にとってぜひご覧ください。
- ▼ 来週8日(日)は、ビデオによる

「合同組会」です。「エステル勇戦記」(プリンセス・オブ・ペルシャ)の最終回の鑑賞となります。

- ▼ 本日よりCOGの群れは、新体制のメーリングが開始されました。お互いに教えあったり「らくらく連絡網」を活用させていただきます。



にれ はみ

2019年11月24日
聖日礼拝
ピリピ4：1～23
「主にある喜び」
説教 渡邊貞雄 師



この4章には、パウロによって三つの勧めがなされております。

I、同じ思いとなること（2～3）

この教会には、ユウオディア(良い香り/繁栄する旅の意)とシンティケ(幸福な機会の意)という、2人の婦人がおりました。両者ともこのピリピの教会の創設当初から、犠牲を負い、信徒育て、パウロの片腕となった器で、女執事が指導者でした(3)。

しかし何かの理由で対立するようになりました。このようなことはどの教会でも、憂いや前進の妨げや躓きを与えやすいものです。

パウロは「真の協力者」に動いてもらい、彼女らの心と心をつなぐようにと促しました(3、1：1参照)。

II、喜ぶこと（4～5）

「喜び」の語はこの書のテーマの1つで、15回ほど出てきます。4章には5回もあります。

パウロはローマの獄中にありながら、喜びが響く手紙を書きました。喜ぶ時、信仰は守られます。少々の困難でも「喜び」があれば、それを乗り越えて進むことができます。パウロは「どん

な境遇にあっても、満足することを学びました」と宣言し、この霊的学習能力を会得したと告白しています(11)。

キリストの心を持つ信仰生活とは、寛容な心でもあります。ノン・クリスチャンにも、多大な影響を与える者とさせて戴けるのです(5)。

III、祈り委ねること（6～7）

このような営みを発見し実践する者は幸いです。思い煩い、悩み、心配はなくなることはありません。主は「思い煩うな」と語られ、「日々我らの荷を負われる」とお約束をされた。

秘訣は「感謝をもって」が鍵である。祈りの始めにまず感謝をする、どんな小さなこと、普段のこと、過去や将来も含めて先取りし感謝をすることです。これが平安を戴く極意なのです。

「願い」とは詳細な願いを意味しません。人はくどくど語ることを好みません。しかし神は私たちの微に入り細い入りの願いごとを、喜んで聴いて下さるのです。

また「守る」(7)とは、軍隊が陣営を張って守る(パトロール)ことで、神のガードは鉄壁の護りであることを感謝しようではありませんか。

世界のニュース



◎聖書の記述検証に 日本調査団が遺跡の発掘 イエス・キリストの故郷

イスラエル北部ナザレ近郊で、2006年から遺跡発掘を続けている天理大、立教大などの調査団が、聖書の記述を客観的に検証し、成果を上げている。

調査団は16年、ナザレ近郊のテル・レヘシユ遺跡の丘で、1世紀ごろに建てられたシナゴーク（ユダヤ教会堂）の跡を発見した。イスラエルでも最古級で、縦8・5メートル、横9・3メートルの長方形。壁に沿って数十人が座れる長いすもあった。

新約聖書にはナザレのイエスが村々の会堂で教えを説いたと書かれており、副団長を務める長谷川修一立教大教授は「イエスが訪れた可能性がある」と指摘。各紙も「イエス時代の会堂発見」と報じた。当時のテル・レヘシユは人口100人に満たなかったとみられる。

◎「焼き場に立つ少年」は 誰？場所は？続く調査

教皇フランシスコが11月24日、長崎市を訪れる。核兵器廃絶を訴える教皇が強い関心を寄せているのが、原爆投下後の長崎で撮影されたといわれる「焼き場に立つ少年」だ。戦争の悲惨さを強く訴え掛ける傑作として知られるが、被写体や撮影場所は特定されていない。教皇来崎で写真が注目を浴びる中、謎を解明しようとする動きが続いている。

「焼き場に立つ少年」は1945年9月に佐世保に上陸した米軍の従軍カメラマン、ジョー・オダネル氏が撮影した。死んだ幼子を背負い火葬場に現れた少年の姿をとらえている。

教皇は2013年の就任以来、一貫して核兵器廃絶に積極的な姿勢を見せている。17年末ごろ、「焼き場に立つ少年」をカードに印刷し、「戦争がもたらすもの」との言葉を付けて広めるように指示した。

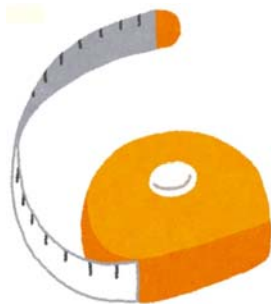
◎祈禱会 11/27（水）詩篇16：6 渡邊師 「ここは良き譲りの地」

「測り綱」（第三版）とは、土地を正しく分割する際の巻尺のようなものです。

ダビデは「神よ、お守り下さい。」（1）と叫ばねばならない、命の危険と緊張の中にありました。しかし彼は神への姿勢を疑うことなく、そして変わることなく信頼を置き続けました。

彼は「夜毎に」（7）に神の前に出て、静

かな中でそのことを確言し、神の私への愛と赦しと憐れみ、救いの祝福は変わらないと深く頷くことが出来ました。そして神を賛美したのでした。神の判定が狂うことはないのです。



こ れ か ら の 集 会

- ◎12/1 (日) アドベント第1週開始
- ◎12/1 (日) らくらく連絡網スタート
- ◎12/8 (日) ビデオ合同組会
- ◎12/8 (日) アドベント第2週開始
- ◎12/11(水) 中部教区CCPN祈祷会

◆今週の祈祷会 (司) 真理姉 (説) 頼子師

- 来週礼拝ルカ1:26~38
- 主 題 「恵まれた母マリヤ」

定 期 集 会 の ご 案 内

- ◇楽しい組会 (日) 午前10:00~10:45
- ◇聖日礼拝 (日) 午前11:00~12:00
- ◇早天祈祷会 (火土) 朝6:30~7:00
- ◇祈 祷 会 (水) 午後7:00~8:15

来 週 の 奉 仕 者

- ◎ 礼 拝 司 会 中西 兄
- ◎ 礼 拝 奏 楽 頼子 師
- ◎ 礼 拝 献 金 幸子 姉
- ◎ 受 付 真理 姉
- ▽ 教 会 学 校 随 時
- ▽ ヤ ン グ
- ▽ ア ハ ン
- ▽ ホ レ ブ
- ▽ 教 会 ナ ビ
- ▽ 昼 食 当 番 な し
- ▽ ア ッ シ ャ ー 中川 兄
- ▽ S S 入 力 頼子 師
- ▽ P P T 操 作 福田 姉

合 同
組 会

《《《 2019年スローガン「愛は建て上げる ~会い・合い・愛~」 エペソ4:16 》》》
「キリストによって…組み合わせられ、つなぎ合わされ、…愛のうちに建てられる」

感謝、感謝！感謝は誠であり信である、誠であり、信であるが故に力強い、力強いが故に忍苦の精進が出来るのであり、尽きせぬ喜びが生れる

のである。

—種田山頭火—
(『一草庵日記』)



①聖書のヨハネ4:24には以下の様に勧められています。「神は霊ですから、神を礼拝する者は、霊とまことによって礼拝しなければなりません。」



②始まる時間と、5分前の着席を心がけ、奏楽や賛美を聞きながら心の準備をし、待ち望みましょう。

- ③賛美は感謝の心をもって、主をたたえつつ歌いましょう。
- ④語られる言葉(メッセージ)の背後にある、神のこばに耳を傾けましょう。
- ⑤献金は神への感謝を具体的に表現するものです。心からの喜びをもっておささげしましょう。
- ⑥その他、携帯音を止めておいたり足音や会話にも心を用いて出席しましょう。
- ⑦やむを得ず礼拝を休む場合は、牧師(教会)に連絡をしましょう。